

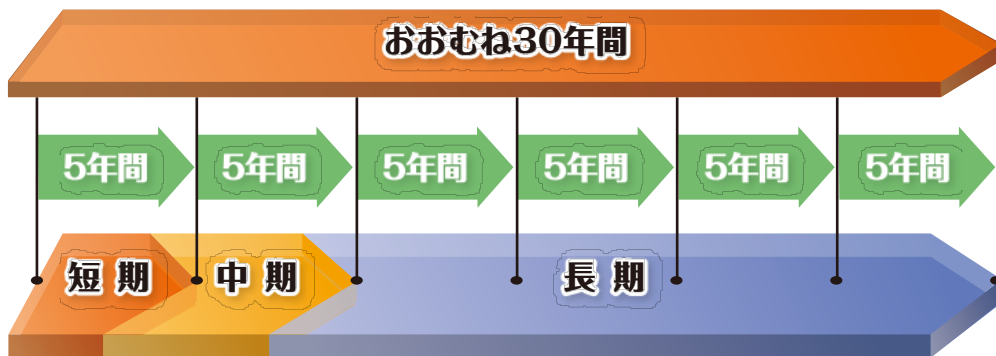
---

---

第6章  
進行管理

## 6-1 進行管理

本計画は、おおむね30年間という長期間を見据えた計画であり、期間を区切って進行管理を行うことが必要です。このため、名古屋市総合排水計画策定協議会のもと全庁的な連携や調整を図るとともに、「名古屋市災害対策実施計画」において進行を管理します。



【図47】計画の進行管理

## 6-2 評価・見直し

地球温暖化の影響などによる豪雨災害の頻発化・激甚化が懸念されています。こうした自然状況の変化に伴う水害の発生のほか、都市化の進展、社会経済情勢、国の動向等の変化に応じ適宜点検を行い、必要に応じて計画を見直し、改善していくこと(PDCAサイクル)が必要です。このため、おおむね5年ごとに点検・評価し、必要に応じて計画の見直しを行います。



【図48】事業の推進と評価、見直し

